

東京で

## だいせんファンクラブ交流会



▶話は尽きず、あつという間の  
2時間半でした



▲ミニ同窓会で盛り上がりました

▶だんだん手つきが  
よくなりました

9月1日（日）に東京都板橋区のハッピーロード大山商店街で、だいせんファンクラブ交流会が開かれました。この会は、大山町出身者を中心に行なわれ、「だいせんが大好き」という会員同士の交流を深めようと、東京と大阪で1年おきに行われています。

この日の出席者は、約60人。会場に入りきれないくらい、大変にぎやかな会になりました。

出席した会員は、地酒や二

ド大山商店街では、毎週大山町から新鮮な野菜が届けられ、販売されています。出席者は大山の野菜が並ぶ「アンテナショップ」とれたて村」を訪れて、どんな野菜があるか興味深く見学されました。

話してくださる会員さんがたくさんいらっしゃいました。また、欠席された方も、ファンクラブ宛に心温まるメッセージを寄せてくださいました。

会場となったハッピーロー

ド大山商店街では、毎週大山町から新鮮な野菜が届けられ、販売されています。出席者は大山の野菜が並ぶ「アンテナショップ」とれたて村」を訪れて、どんな野菜があるか興味深く見学されました。

十世紀梨などの大山町の特産品を味わいながら、ふるさとの思い出や現在の様子などを笑顔で語り合っていました。「同級生と会うのが楽しみ」「毎回参加している」など、交流会を楽しみにしていると話してくださいました。

田植えから指導した小倉清

さん（住吉）に、かまを使つて刈り方や稲の束ね方などを教えてもらい、子どもたちは丁寧に刈り取りながら収穫の喜びを実感していました。

稻刈りを終えた荒田萌里さ

んと沼田有貴さんは「大変

だつたけれど、いい経験ができました。どれももち米を給食で使つてもらいたい」と笑顔で話していました。

9月12日（木）、中山小学

校の5年生が稲刈りを体験しました。

5月末にもち米の苗を植え

たもので、子どもたちは収穫

のときを待ちわびていまし

た。

田植えから指導した小倉清

さん（住吉）に、かまを使つ

て刈り方や稲の束ね方などを

教えてもらい、子どもたちは

丁寧に刈り取りながら収穫の

喜びを実感していました。

稻刈りを終えた荒田萌里さ

んと沼田有貴さんは「大変

だつたけれど、いい経験がで

きました。どれももち米を給

食で使つてももらいたい」と笑

顔で話していました。

豊かな実り実感!  
小学生が稲刈り体験

## 逆転勝ちで上坪東が優勝

7月17日（水）～8月9日

（金）にかけて、大山町ソフ

トボールナイターリーグ20

13（第20回記念大会）が行

われました。名和スポートラ

ンド野球場で8チームが熱戦

を繰り広げました。大会成績

は次のとおり。

◆優勝 上坪東

※3年ぶり2回目

◆準優勝 古文原（古御堂、

文珠領、古原）

◆第3位 押平1・2パンチ

◆最多本塁打賞 米原幸司

た。

9月5日（木）、長田にあるサングレス株式会社（後田善通取締役社長）から、20万円の寄付が贈られました。同社からは「子どもたちの読書環境整備に役立ててほしい」と毎年寄付をいただいており、今年で23回目となりまし



▲贈呈式の様子

寄付をいただきました  
サングレス株式会社



▶「いくわよ！」女子選手も大活躍！

